



平成22年11月2日

各位

会社名 タカセ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大宮司 典夫
 (JASDAQ・コード9087)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役管理本部長 島津 和人
 電話 03-3571-9497

平成23年3月期第2四半期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成23年3月期第2四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期における投資有価証券評価損

	単体	連結
(A)平成23年3月期第2四半期会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	5百万円	5百万円
(イ)平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	57百万円	57百万円

※四半期末における投資有価証券の減損処理は、四半期洗替え方式を採用しているため、平成23年3月期第3四半期および平成23年3月期の各決算期末の時価により、特別損失の額が変動する場合があります。

※当社の決算期末は、3月31日であります。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B)平成22年3月期末の純資産額	6,994百万円	7,567百万円
(A/B×100)	0.1%	0.1%
(イ/B×100)	0.8%	0.8%
(C)平成22年3月期末の経常利益額	297百万円	373百万円
(A/C×100)	1.9%	1.5%
(イ/C×100)	19.2%	15.3%
(D)平成22年3月期末の当期純利益額	143百万円	192百万円
(A/D×100)	4.0%	3.0%
(イ/D×100)	39.7%	29.7%

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を平成23年3月期第2四半期において特別損失として計上する予定ですが、平成23年3月期第2四半期および通期の業績予想の見通しにつきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

以上